

# 筑 紫

会報 第 6 0 号



発行者 社会福祉法人筑紫会 理事長 吉原 毅  
 障害者支援施設 真壁授産学園 電話 0296-55-4007  
 〒300-4422 茨城県桜川市真壁町亀熊 1464-1  
 障害者支援施設 真壁厚生学園 電話 0296-54-2578  
 〒300-4422 茨城県桜川市真壁町亀熊 8 5 2  
 編集 筑紫会報 編集 委員会

今年は華やかにライトアップ！！ トナカイが仲間入りしました



クリスマスイルミネーション

期間 11月26日～12月25日

三者面談は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部電話での対応と二者面談を予定しています。また、これからの行事については、コロナウイルスの感染状況により中止となる場合があります。

|                            |                                                                                                                                                                                               |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 三月<br>五月一日                 | 三者面談 (授産・厚生)<br>運動会 終了後帰宅外泊<br>後援会役員会 (運動会終了後)<br>ゴールデンウィーク休み<br>二日～五日 (通所)<br>帰園日 授産・厚生 (午後)<br>後援会定期総会 (午後)<br>奉仕作業 (授産・厚生)<br>夏祭り 終了後帰宅外泊<br>帰園日 授産・厚生 (午後)<br>夏期休暇 十一日～十六日 (通所)<br>通所登園開始 |
| 七月十日<br>八月十日<br>十五日<br>十七日 |                                                                                                                                                                                               |

## § 行事のお知らせ (予定) §

| 目次                     |     |
|------------------------|-----|
| ・ 行事のお知らせ              | 1 P |
| ・ 新型コロナウイルス感染症の現在とこれから | 2 P |
| ・ J K A 補助事業完了のお知らせ    | 2 P |
| ・ 新事業『珈琲の焙煎・販売』始めました   | 3 P |
| ・ 施設内行事                | 4 P |
| ・ ご利用者様の安心のために         | 5 P |
| ・ 始動！SNS               | 6 P |
| ・ あたたかいご支援にささえられ       | 7 P |
| ・ ありがとう善意の心            | 8 P |
| ・ 入退所者・入退職職員のお知らせ      | 8 P |
| ・ 編集後記                 | 8 P |

## 新型コロナウイルス感染症の現在とこれから 〈コロナ禍を乗り切る〉

新型コロナウイルス感染症が流行し始め、丸一年以上が経過しました。令和二年を振り返ってみると、日本全体が閉塞的な息苦しさに含まれ、各業種が前例のない不況に見舞われました。出口の見えない現状に変わりありませんが、悲観するばかりでは前には進めません。刻々と変化する社会情勢の中で、福祉施設に従事する我々に何ができるのでしょうか。

### ◎支援の在り方について

一月下旬現在、日本各地で感染拡大が起きています。茨城県内でも、病院や老人ホーム、福祉施設などでクラスターが発生し、医療面の逼迫が目前に迫っています。また、県独自のものも含め、緊急事態宣言が発令された都道府県も多くなっています。不要不急の外出自粛や、他都道府県との往来自粛などの制限がかかる中、生活様式が変化した施設内での支援の在り方について、改めて考える必要があると思います。

### ◎ご利用者様のストレス軽減に向けて

法人での行事の中止、外出や外泊の自粛などの前例なき事態に、ご利用者様には相当なストレスがかかりやすい状況

なっています。今年度は、感染症対策

を徹底した上で、レクリエーション大会やミニ学園祭、いつもより豪華なクリスマス会に各種テイクアウトによる食の楽しみなど、ご利用者様が少しでもコロナを忘れて心から笑えるような行事を提供して参りました。発想を変えれば、年末年始の帰省もままならない現状だからこそ、日中活動や余暇の時間にご利用者様と更なるコミュニケーションを図る良い機会であると捉えることもできます。これからも旧来の考えに縛られず、柔軟な支援の在り方を模索していきたいと思っています。

### ◎職員のストレス軽減に向けて

福祉施設で働く職員にも、この制限された状況は非常にストレスがかかると思われると思います。質のよい支援には、職員自身の健康管理や精神的安定も重要であるため、カウンセラーの先生を招き、定期的に面談を行ってストレスの軽減を図っています。また、職員同士もお互いを支え合える環境を作り、チームでご利用者様を支援できる風通しの良い職場になるように努めて参ります。

見通しが暗い今だからこそ、ご利用者様、職員、ご父兄が一致団結し、コロナ禍を乗り越えていければと思います。

## 補助事業完了報告

真壁授産学園 飯島正美

去る令和二年九月三十日、競輪公益資金による体育事業、その他の公益を目的とする事業に関する補助事業が完了したことを報告させていただきます。今回の補助事業にて『ドウコンディショナー』『自動分割丸め機』『金属探知機』を溶岩窯パン工房マカパンへ導入させていただきました。公益財団法人JKA様へ心より感謝申し上げます。

### ▼導入の効果と所感

導入させていただいた機器を通して、これまで以上にご利用者様が『直接パンの製造に携わる機会』『新たな作業に携わる機会』が増加し、専門性の高いスキルの習得が可能となり、作業を通して得られる喜びや笑顔も増えています。また、品質の維持・向上、大幅なオペレーションの改編が可能となり、職員の勤務体制も改善されました。そして、『HACC Pの考え方を取り入れた衛生管理』制度化（令和三年六月施行）へ向けた取り組みに対しても、拡充した機器が一翼を担っています。

### ▼今後期待される効果と課題

現在、新型コロナウイルスの感染拡大

の只中にあり、『数字』という目に見える形で成果が出ているとは言えない状況ではあります。申請の時点では、自主製品の『パン』というツールを有効活用し、『ご利用者様の社会参画の契機』創出、『ご利用者様の自己実現へ向けた工賃の向上』に繋げていくことを考えていました。しかし、現在の社会情勢の中で『パン』の販路開拓（外部販売・委託販売・納品）交渉は難しく、パン単体での大幅な収益増は容易ではない状況にあります。そこで、導入していただいた機器を有効活用し、時間の創出に努め、比較的賞味期限が長く、様々な形で提供が可能な『製菓』のブランディングを推し進めています。店売り、手土産用、ギフト用の展開をおこなっていくことで、ご利用者様が新たな作業に携わる機会も増え、工賃の向上にも繋がっていくと考えています。

### ▼最後に

このコロナ禍において、日常は様々な制約に晒され、生活にも様々な場面で大きな支障が出ています。いまだ予断を許さない状況は続いています。が、ご利用者様の『生命の安全』を最優先に考えた上で自己実現に向け、攻めの姿勢を忘れずに邁進して参ります。この苦しい時期を皆さんで乗り越え、本来の生活を取り戻せるように頑張ります。

# 新事業『珈琲の焙煎・販売』始めました!!



## ◆294（つくし）COFFEE

眞壁授産学園は生産活動を主とする障害者支援サービスを行う事業所です。今回新たに珈琲事業を創めました。ご利用者様の『社会参加』『やりがいを感じる』ことのできる仕事環境の整備『夢を実現するための工賃向上』がこの珈琲事業の目的です。長年珈琲に携ってきた柏焙煎士を中心に、私たちが珈琲を製造販売し、多くのお客様に喜んでいただくことで、珈琲生産国の生活環境改善にも役立てると考えています。それは、障害者が『支援される立場から支援する立場になれること』の証明であり、大きなやりがいと社会参加に繋がるものだと思っています。皆さまも私たちの『294 COFFEE』を楽しんでいただき、一緒に夢を応援していただけると幸いです。

## ◆珈琲と出会って く柏基憲く

珈琲に携わり今年で五〇年となります。奥が深い仕事であり、まだ勉強する必要がありますがあると実感する毎日です。何よりも、アルバイト先のマスターが基本になり、焙煎の仕方を始め、珈琲の淹れ方、生豆の見方、製造・販売までのルート作り等、自身の経験を踏まえ、授産学園園長を先頭に珈琲作業班の支援員と一緒に日々闘志を燃やしています。自称『自分の店は東京で二番に古い』を口癖のよう。

うに言い続け、また頑なにやり続け、百六歳で死去された以降、陰で恩師が見守っていてくれているように感じる今日この頃です。

今や世界では中国を始め、インドや東南アジア等の珈琲に縁がない国でも、珈琲を飲む時代に変化を遂げてきました。日本国内でも、八割の人々が珈琲を飲むというデータもあります。が、まだ珈琲の需要は伸びると思われ、美味しい珈琲を作り、皆様に共感、更には「美味しいね」と評価の声がいただけるよう珈琲作りに専念致します。

## ◇柏基憲氏のプロフィール

珈琲事業に携わり五十年の実績を持つプロフェッショナル。珈琲の名店銀座『ランブル』で修業後、珈琲の焙煎から製品化、流通において、自身で店舗経営を行う傍らで、障害者支援施設での技術指導を長年に渡り行う。



## ◆珈琲作業班活動の紹介

ギフト商品販売までの一連の作業が担えるよう『珈琲作業班』と『室内作業班』が一致団結して、ギフト商品販売までの流れに取り掛かりました。珈琲作業班のご利用者様が担う作業内容は、生豆の選別、粉末の計量、計量した粉末のドリップ袋入れ、



## 【ギフト商品の種類】

▼プレミアム自然栽培米

食べ比べセット

（蝶とんぼ五分付1kg・上白米1kg）

▼プレミアム294

COFFEEセット

（ドリップパック①②③④×5

＝計20パック）

▼恋する294COFFEEセット

（ドリップパック①④＋フィナンシェ

（マカパン焼菓子）×5＝計15パック）

▼桜川294COFFEEセット

（ドリップパック①②③×5

＝計15パック）

## 【各種珈琲の紹介】

ギフト商品内には左記の番号（①②③④）に対応するものが入ります。

①スタンダードブレンド  
（すっきり飲みやすく後味にはほのかな甘さ）

②山桜ブレンド

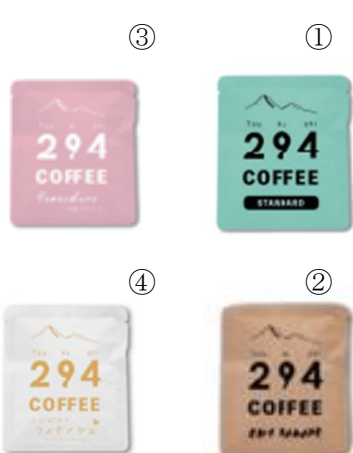
（桜川市が世界に誇る山桜をイメージしたフルーティーで酸味のある味わい）

③鬼眞壁ブレンド

（名将『眞壁氏幹』をイメージした「ガツン」と目覚める超深煎り）

④こいびとはフィナンシェ

（フィナンシェ専用ブレンドされた深煎りスペシャリティー珈琲）



## 【ご注文問い合わせ先】

・商品配送による販売

・TEL…0296(55)4007



# クリスマス会

今年度はこのコロナ禍により、学園行事が軒並み中止になっていく他、ご利用者様は外出や帰省ができない日々が続き、また、イベントも少なく楽しみが減っている現状がありました。

直前まで実施を思い悩みましたが、当日は消毒や換気、職員のゴミ手袋着用の徹底、三密の回避など十分に配慮し、交流ホーム二階、二階を活用して実施しました。今までにないほど盛大に開催し、ご利用者様に大いに楽しんでいただけるようにと、各職員が熱を入れています。

## ◆真壁授産学園◆「十二月二十六日」

一日遅れのクリスマスとなりましたが、クリスマスツリーや鮮やかな装飾のほか、女性ご利用者様が頬にキラキラ光るシールを貼り、クリスマスにより一層花を添えてくれました。

## ●楽しいビンゴ大会！

今年も大人気のビンゴ大会を行いました。ご利用者様は、呼ばれる番号を聞き逃すまいと耳を傾け、自分のカードに釘付けでした。自分のカードの番号が呼ばれないとソワソワしてしまう方や、職員と一緒にカードを見ながら参加する方等、それぞれのスタイルで

楽しんでいく様子でした。間もなくして「ビンゴ！」の声があらこちから上がる、この日最高潮の盛り上がりとなりました。皆様もらったプレゼントを広げて「これ欲しかったんだよ」と、嬉しそうな笑みを浮かべ、職員も準備して良かったなと思いました。

## ●クリスマスメニュー☆

ご利用者様の要望も取り入れ、普段よりも豪華な昼食を頂きました。鳥の唐揚げ、おいなりさん、海苔巻き、ポテトサラダなどなど。皆さん好きな料理を目の前に、何人ものご利用者様がお代りをし、お腹もいっぱい満足していただけたようです。

## ●ダンスステージ♪

今回は二組が参加し、軽やかなリズムに乗り、歌を口ずさみながら楽しんで踊りを披露してくださいました。衣装に身を包み、自身で考えた振り付けも交えながら、頭から足の先まで力が入った迫力のあるダンスに一同圧巻。ソロでダンスを披露したり、アンコールでは観客のご利用者様も自由に参加し、音楽に合わせて思い思いのダンスを踊ったりと、とても盛り上がりしました。

最後は、みんなでクリスマスにはかせないケーキを食べ、大盛況のうちに会はお開きとなりました。

## ◆真壁厚生学園◆「十二月十九日」

## ●豪華なメニューに大満足！

前日から華やかにリースなどの飾り付けを行い、当日を迎えました。クリスマス会における皆様の楽しみは何といっても料理です。例年よりも大幅にグレードアップし、オードブルにピザ、フライドチキンにケーキ、厨房職員も腕を振るいミートソーススパゲッティとポテトサラダの手作り料理と、一段と豪華に。いざ会場に入り、テーブルいっぱい用意された料理を目の前にすると、「わあ！すごい！」「何から食べようかな？」と大喜びで席に着きました。シャネルメリーで乾杯して食事をスタート。「時間があるのでゆっくり食べましょうね」と職員から声を掛けられても、美味しい料理に皆様箸が止まりません。口いっぱい頬張る方が多く、職員は安全管理に奔走するなど、賑やかな食卓となりました。

ご利用者様からは「今日は最高の一日だった！」「との声も聞かれ、試行錯誤の甲斐もあり、大成功のクリスマス会となりました。



## ●サンタさん登場

みなさん待ちかねのサンタさんによるプレゼント。今年は高価なゲーム機などのプレゼントを受け取る方もいました。

また、サンタさんのお友達として登場したトラとウサギの着ぐるみにみんな大興奮！プレゼントをもらいながら一緒に写真を撮る方もいれば、中にいる職員の正体を暴こうと覗き込む方もいたりなど、それぞれ楽しむ様子が見られました。着ぐるみはこれからの学園行事にも出役するかもしれませんので楽しみに！

ご利用者様の多くの笑顔と共に無事終えられたクリスマス会。今年は、三密の防止、手指消毒や換気など、コロナウイルス対策を徹底しての開催となりました。日常生活のみならず、イベントでも楽しみが減ってしまうのは大変心苦しいですが、コロナ禍でも最大限に楽しめるものを見出し、これからもご利用者様の笑顔と健康を守りながら、様々なイベントを企画していきたいと思えます。



# 楽しかったミニ学園祭！

真壁授産学園 十一月二十三日

## ★入念なコロナウイルス対策★

職員で工夫を凝らし、ご利用者様の楽しみを考え、ミニ学園祭を実施しました。どの場面でも密を避け、換気とマスク着用を徹底し、感染症予防対策を行っています。また、対策の一つとして、外部のお客様はお招きせず、ご利用者様のみで行い、感染対策の徹底に取り組みました。

## ★大盛り上がり！★

レクリエーションで行ったじゃんけん迷路では、マットでできた道を各チーム一人ずつ両端からご利用者様が歩いて、出会い頭で向かい合ったところではじゃんけんをします。勝った方が引き続き進み、負けた方は次の人が交代で進むゲームです。四チームに分かれて行いましたが、大変盛り上がり、熱中する様子が見られました。

存分にじゃんけん迷路を



楽しんだ後は、有志の

ご利用者様がダンスを行い、楽しく体を動かしました。

## ★やっぱり屋台！★

昼食は焼きそば、たこ焼き、トッピングパン、コーヒートの四種類の屋台を開き、ご利用者様に好きなものを選んで召し上がっていただきました。普段の食事とは違う屋台スタイルは、やはりワクワク感が倍増するようで、どの屋台で食事を楽しもうか迷う方もたくさん見受けられました。どの屋台も好評でご利用者様から「おいしかったよ！」等の声が聞かれました。

## ★楽しかったよ！★

本来の学園祭とは違った催し物となりましたが、ご利用者様からは笑顔が見られ、レクリエーションも食事も楽しんでいたただけで幸い입니다。今年こそは新型コロナウイルスが収束し、いつもの大々的な学園祭が開催できることを願っています。



# 美味しかったね！テイクアウトイベント

テイクアウトでバイキング風に

真壁授産学園 九月二十七日

既に年に一度の宿泊旅行も中止が決まり、ご利用者様も職員も大変落ち込んでいましたが、そんな時でも元気になれるようにという想いを込めて企画しました！

『まごころ亭かまや』さんに鶏のから揚げやコロッケなどのお惣菜をテイクアウト注文し、バイキング形式に大きなお皿に盛りつけると、普段は小食のご利用者様もお代わりをしてたくさん食べていました。お店の料理がバイキングで堪能できるとあって、各テーブルで「おいしい！」「最高！」といった声があがっていました。

ジュースも豊富に揃え、各々で好きな飲み物を選んでいただきました。「本当のバイキング行きたかったけど、これも良かったよ！」と、ご利用者様のお言葉を多数いただきました。嬉しかったです。コロナウイルスが収まったら、また皆さんでホテルのバイキングに行きましょうね！



マカパンのパンをテイクアウト

真壁厚生学園 十一月二十一日

外出や外泊を控えていただいている中で、ご利用者様より「ハンバーガー食べたい」「ポテトフライ食べたい」等の声があり、その希望に沿った企画を考案しました。

当法人が運営する溶岩窯パン工房マカパンと厨房職員、支援員が協力してお楽しみテイクアウトを開催しました。外食の気分を味わえるよう、ハンバーガーやピザ、ポテトフライ、ジュース、お好みでトッピングができるコッペパンを用意しました。

トッピングには、タマゴ、ホイップクリーム、あんこ、イチゴジャム、カスタードクリーム、ピーナツクリームと盛り沢山！意外にもホイップクリームとあんこの組み合わせが一番人気でした。試行錯誤しながらのお楽しみテイクアウトでしたが、

ご利用者様の笑顔に癒された一日となりました。これからも、ご利用者様の『食』の楽しみは変わらずに提供して参ります。





## 厚生学園歌合戦♪

この度、ご利用者様が施設内でカラオケを楽しむため、ジョイサウンド様のカラオケ機器をレンタルで導入しました。新型コロナウイルスの流行により、ご利用者様の外出や外泊ができない状況の中で、皆様にリフレッシュしていただく方法はないかと考える中で始まった試みですが、ご利用者様からは大変好評で、毎回多くの参加者が集まっています。また、広いフロアで、これでもかというほどソーシャルディスタンスを取って行っています。

カラオケ機器は定期的に最新データに更新されるため、お店のカラオケのように、懐かしの名曲から最新の流行曲まで、好みの歌を歌い放題。ご利用者様の希望する曲もほとんど見つけることができ、「この曲もあるんだね!」「これ、得意なんだよ!」等、皆様から喜びの声をいただいています。

利用する際は万が一の感染症に備え、少人数グループに分かれ、それぞれ時間帯をずらして実施し、一曲歌うごとにマイクの消毒と常時換気を行っています。カラオケを使用すると、ご利用者様の様々な面が見え、職員も誰が何を歌うのかワクワクしながら楽しんでいきます。

外出や行動を制限せざるを得ない状況が続いていますが、外に出掛けられない中でも本格的なカラオケ機器を使用し、楽しんでいただいております。外出ができるようになるまで、楽しいイベントや企画をご提供し、乗り切っていきたいと考えています。

※茨城県での緊急事態宣言発令後は使用を見合わせております。

### ご利用者様の安心のために

令和二年十一月三十日に真壁厚生学園の施設内に設置している防火設備のうち、『熱感知器』『煙感知器』を全て交換致しました。

交換するに至った経緯としましては、誤報により火災報知機が作動した際、原因を調べても不具合が見当たらず、原因に対する判断がつかないことから、安全面を考慮して全ての感知器を交換した次第です。

そもそも感知器とは何か、なぜ交換する必要があるのかを調べてみました。防火における感知器の役割とは、『火災の発生をいち早く人に知らせ、初期消火、消防署への通報等で被害を減らそうとする設備が火災報知機である』と記載があります。(出典…株式会社平凡社世界大百科事典 第2版)

考えてみれば当然のことですが、自身で感知器について調べることで、感知器の役割と重要性を改めて知ることができ、私たちの仕事はご利用者様の命を預かり、守る仕事であるからこそ、常に安全面に配慮することを忘れてはならないと強く感じました。

消防設備の点検は、年に二回、専門の業者の方に行っていただいています。点検の際には、交換場所の確認をするだけでなく、感知器を含む防災に関する製品について理解できるよう、業者の方に詳しく話を聞いたり、質問をしたりしながら、探求心を持って、防火管理委員会を中心に、防火や防災の強化を図って参ります。

今回の誤報時には、ご利用者様全員が避難しましたが、日頃の訓練の成果もあり、皆さん落ち着いて速やかに行動し、避難場所にて静かに待機することができました。



職員に関しても緊急事態に慌てることなく、最低限必要な対応ができるよう努め、ご利用者様に安心・安全と感じていただけるよう精進して参ります。

## 始動! SNS

この度、筑紫会のことを様々な方に知っていただくべく、広報活動の一環としてSNS(ソーシャルネットワークサービス)の利用を始めました。

現在 Facebook と Instagram を活用し、ご利用者様の日々の活動やお知らせ等について記事を作成し、投稿を行っています。昨年五月に初めての試みとしてスタートし、試行錯誤した結果、ようやく軌道に乗ってまいりました。ぜひ多くの方に、筑紫会の投稿を見て、広めていただけたらと思います。



● Facebook

<https://www.facebook.com/tsukushikai.14641>

● Instagram

<https://www.instagram.com/tsukushikai14641/>

# あたたかいご支援にささえられ

猛威を振るう新型コロナウイルス感染症防止対策として、施設外行事や外泊・外出を控え、施設内だけで過ごしてきたご利用者様。特に入所している方については、開所以来初めて、施設で全員がお正月を迎えることとなりました。

## ▼新年初サプライズ

元日。新年を迎えた両施設のご利用者様へ素敵なサプライズが！なんと理事長よりお年玉が配られました。それをもらったご利用者様には、「お年玉だ！」「うれしい！やった！」と笑顔があふれ、良い一年の幕開けとなったようでした。

## ▼学園での初年越し

令和二年もこの日で終わる大晦日。コロナ禍のため、施設での年越しとなったご利用者様。自宅での過ごし方に極力近づけるため、思い思いに過ごしていただきました。初めての方が大半であり、少し緊張している様子でしたが、年末恒例の番組が始まるとそれがまるで嘘のように、仲の良いご利用者様同士で話をしながらテレビに釘づけになっていました。

学園での年越しについてご利用者様に聞いたところ、「家に帰れなかったのは寂しかったけど、学園のみんなと初

## ▼新年会

今年は、豪華なお弁当の他に茶わん蒸しや甘酒などたくさんのお食事がテーブルに並びました。一人一人が今年の目標を発表する中、一番多く聞こえたのが「コロナに負けないで頑張ります」という言葉でした。会の最後に、入所ご利用者様には、賞品（日用品など）を抽選形式で渡し、通所ご利用者様にはマカパン特製ギフトセットを渡してお開きとなりました。どちらの中身もあけてからのお楽しみ！渡された時の皆様の笑顔が印象的でした。



## 寄付金使途報告

令和二年七月十二月寄附金合計額

四、二八五、〇〇〇円

うち、年末年始協力金

一、〇一五、〇〇〇円

を両施設の行事費用として、その他の感染症対策の物品・法人運営資金として使用させていただきました。

ご父兄様ならびに多くの皆様にご協力をいただき、感謝申し上げます。

## ○ 寄 附 ○ （順不同）

細野庸一様／根本明様／飯田正夫様  
上之門百合子様／中村講治様

君山誠様／高田章様／小田島郁夫様  
皆川美智子様／村山英雄様／廣岡久様

小須田すみ江様／内藤俊彦様  
高松三夫様／佐川正行様／飯島直様

田中美智子様／高橋良男様／戸辺満様  
大野芳廣様／野寺道子様／木口茂様

坪野谷隆夫様／油原邑江様／高野勇様  
石山世喜子様／豊島洋子様／山中弘様

鳴原康博様／加藤梅子様／和田徹様  
㈱フリーダムコーポレーション様（柴山様）

工藤忠男様／川津かね子様／齊藤弘様  
村山道春様／根本キ子様／根岸定雄様

榎戸斗史夫様／古沢道子様／白井猛様  
早川美保様／郡司さい様／渡辺久枝様

栗島民男様／谷澤孝治様／小池初美様  
袖山裕展様／浅野敬繁様／正根知進様

後藤新一郎様／岡部正敬様／沼尻功様

鈴木省一様／星とみ子様／宮川由美様

森田悦子様／松崎文枝様／富田良子様

広瀬均一様／伊藤勝也様／佐藤義夫様

笹目俊夫様／大塚たま様／岩渕二郎様

中里大祐様／西村悦子様／山中哲夫様

筑紫会後援会様／安藤昌知様

堀越栄治郎様／藤田設計工房様

㈱ティック様／エンケイマカベ㈱様

入江亮介様／田嶋太郎様／加藤孝介様

本村丹努琉様／郡司栄様／斉藤俊夫様

兵藤勇気様／大谷裕様／吉原達也様

成田利夫様／谷島正路様／青木脩一様

柴宗徳様／小竹初美様／柴吉力様

江橋純子様／吉原依子様／吉原大樹様

兼村匡人様／高橋浩成様／保坂美帆様

上野晶子様／水柿美緒様／大山亜以様

臼井泰男様／藤田浩幸様／古橋美幸様

檜山来夢様／臼井千明様／酒寄康行様

小野原久仁子様／宮田有香里様

落合清成様／飯島忠男様／杉山幸恵様

畑岡勇気様／戸田夢乃様／小原孝明様

高野麻布由様／鈴木ゆみ子様

檜山琴音様／木村純子様／吉原晴美様

平井伸吾様／山崎卓也様／廣瀬愛舞様

酒寄智代様／小林和彦様／今橋優佳様

高久知美様／佐藤美涼様／野田祐多様

大久保節子様／児玉百合香様

葛西剛様／鈴木美咲様／関野幸子様

村山洋幸様／富田真一様／岡本早稀様

山中茂七様／土田良子様／粕屋頌子様

齋藤由美子様／大関小夜子様

宮寄麻美様／高橋祥太様

## ありがとう 善意の心

ご父兄の皆様より、この度もマスクやタオル、果物やお米、お菓子等々をたくさん頂きました。

マスク、タオルは新型コロナウイルス感染症の予防対策として、ご利用者様・職員一同活用させていただいています。また、バナナ、みかん、りんご、お米、お菓子等々は食事やおやつでおいしく頂きました。

現在、外出や外泊もままならない状況の中で、一つ一つのお心遣いにより、ご利用者の皆様の気分も違ったのではないかと思います。職員一同、大変感謝いたしております。

川津様・君山様・根岸様・嶋原様・大野様・加藤様・小田島様・沼尻様・柴山様・根本キイ様・岡部様・根本明様・小須田様（順不同）

また、京葉鈴木グループ代表・鈴木孝行様より、両施設へお米三十六キロを頂きました。今年もたくさんの美味しいお米を頂き、お心遣い感謝致します。

## 両学園の事業にご支援頂き

誠にありがとうございます。

この場をお借りいたしました。

御礼申し上げます。

## 成人おめでとうございます

本年度は、真壁授産学園の古宇田大地さんが成人を迎えられました。

皆様への挨拶と今年の抱負を伺いました。

「新型コロナウイルス感染症でいろいろ厳しい状況とは思いますが、元気に過ごし無事収束するのを願ってみんなで乗り越えましょう。生産部での仕事も頑張ります。」

今後のご活躍をお祈り申し上げます。

## シロ・チャチャニュース

平成二十五年一月七日に真壁厚生学園にお目見えしたシロとチャチャ。当時はよちよち歩きの子犬でしたが、あれから八年の年月が経ち、現在……。

シロもチャチャも元気に過ごしております。

ご利用者の村山義英さんが、毎日、小屋から桜の木の下に移動し、昼は散歩をして、朝夕の食事と、自宅から送っていただいたおいしいジャーキーも毎日持つて行って、とてもかわいがっています。昼休みや休日など、大好きのご利用者様が一緒に散歩したり、撫でたりして、家族のように過ごしています。



## 新規職員紹介

真壁授産学園・支援員

老田 成男（11／1付）

（出身地） 筑西市

（趣味） 温泉・銭湯巡り

（好きな言葉）

やるときはやる。やらないときはやらない。

（一言メッセージ）

明るく元気よく余裕を持つて接することで、職員さん並びにご利用者様も楽しく笑顔で業務・活動していけるよう頑張ります。今後ともご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

## ☆令和2年度表彰受賞者☆

受賞おめでとうございます。

今後健康にお気をつけ、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

☆茨城県知事表彰

主任 杉山 幸恵（厚生）

主任 小原 孝明（厚生）

副主任 葛西 剛（厚生）

☆茨城県社会福祉協議会会長表彰

主任 小原 孝明（厚生）

☆関東安全運転管理者協議会連合会表彰

副園長 吉原 晴美（厚生）



## 退職者、入・退所者のお知らせ

◇退職者（調理員）

1／31付 山口 諒（授産）

◇通所利用者

11／16付 山中 英樹（授産）

◇退所利用者【入所】

1／4付 郡司 貴央（厚生）

◇退所利用者【通所】

9／17付 枝 海里（授産）

12／10付 増渕 浜子（授産）

12／15付 高野 昭一（授産）

◇施設入所利用変更（通所↓入所）

10／1付 池田 良二（授産）

## 苦情解決・相談

令和2年度苦情受付のご報告を致します。

今年度の苦情受付は0件でした。今後ともご利用者様やご父兄の皆さまが安心できるような施設運営に尽くして参ります。よろしく願い致します。

◎筑紫会苦情受付担当

真壁授産学園 高橋・保坂

（0296・55・4007）

真壁厚生学園 吉原（晴）・杉山

（0296・54・2578）

## ◆編集後記

今年度は、和田・高信・廣・水柿（授産）、平井・木村・高久・岡本・宮田（厚生）が編集致しました。